

新春のごあいさつ



蒲郡市長
鈴木 寿明

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、日ごろから市政に対するご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

令和7年3月8日、ついに国道23号蒲郡バイパスが全線開通しました。これまで暫定2車線で供用されていた西部区間（幸田芦谷IC～蒲郡IC）の5.9kmに加え、未開通だった東部区間（蒲郡IC～豊川為当IC）の9.1kmが開通したことで、名古屋一豊橋間を信号なしで往来できるようになりました。これにより、物流や交通アクセスの向上だけでなく、沿線地域の活性化や産業振興へも大きな効果が期待されます。2車線で供用されている区間については、引き続き4車線化を要望し、さらなる利便性の向上や地域活性化に向けて尽力してまいります。

また、令和3年にサーキュラーシティを目指すことを表明して以来、ワークショップや実証実験などを通じ、多くの事業者の皆様とともにさまざまな取り組みを進めてまいりました。こうした積み重ねにより、SDGsの17の目標のうち9つで達成率が80%を超え、全国平均と比較しても高い成果を上げています。2030年に向け、引き続き地域全体で持続可能な社会の実現を取り組んでまいります。

あわせて、イネーブリングシティの形成に向けて、令和7年3月にイネーブリングシティ基本計画を策定しました。1人ひとりのウェルビーイングの実現を目指し、本市に関わるすべての人々がウェルビーイングを実感できるまちづくりを、市民や地域の皆様と協働で推進してまいります。

最後になりますが、今年1年が皆様にとって、輝かしい年となりますことを祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。